

# 筑波医療科学

Tsukuba Journal of Medical Science

On-Line Journal

URL <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/cnmt/Medtec/journal.htm>

*TJMS* 2008; 5(2): 8-10



# 筑波医療科学 第5巻 第2号

Tsukuba Journal of Medical Science Volume 5, Issue 2 (2008, Sept 25)

## 【目次】

- 【特別寄稿】「桐技会」会報 No.4 / 役員会報告…………… 8
- 【MedSci Forum】2期生に対する「国試対策」アンケートから…………… 9-10  
桐技会企画

## 【表紙のことば】

4B-119講義室の今（この夏、改装しました）

## 【特別寄稿】桐技会 会報 No. 4

## 筑波大学 医療科学類同窓会 『桐技会』 役員会



5月3日につくば市内で第2回桐技会総会が開かれました。当日は、大学周辺にいる同窓生を中心に10名が集まりました。出席した1、2回生は学年を越えて親睦を深めていました。

一方、役員会は5月、9月に開かれ、同窓生にとって有益な同窓会になるように運営について話し合われました。9月の役員会には監事の浦山先生にご出席いただき、今後の運営についてご助言をいただきました。

現在、年末の会員名簿の発行に向けて準備しています。連絡先変更などがありましたら、事務局までご連絡をお願いします。またメーリングリストによる連絡を行っていますので、メールアドレスを変更した方は各学年の担当に連絡してください。よろしくをお願いします。

## 【MedSci Forum】国試対策について2回生アンケート

## 『桐技会』企画



いよいよ第55回臨床検査技師国家試験が迫ってきました。すでに勉強を始めている人、どうやって勉強しようか考えている人など様々だと思いますが、ここは先輩方に国家試験について聞いてみましょう。3月に国家試験を受験した2回生からアドバイスが届きました。

先輩方には次の質問に答えていただきました。

- ① 一番勉強したまたはすべき科目を教えてください。
- ② 試験勉強を通して工夫したこと、失敗したことがあれば教えてください。
- ③ これから試験を受けていく後輩へのアドバイス(本の紹介など、何でもお願いします)。

勉強を始めた時期について聞くと、就職希望の方は「就職試験があるので9月くらいから始めた」そうです。本格的に始めたのは年末や年明けくらいの方もいるそうですが、今から始めることが大切のようです。

① 生化学。覚えることが1番多かった気がします。

② 私は問題の答えだけを勉強しても記憶に残りにくいと思ったので、まず参考書を使って全教科のおおまかな流れをつかんでから過去問に移りました。

③ ゴロの本はけっこう使えます。あと来年就職する人はギリギリ6割を目指さないで、しっかり勉強しておいたほうが良いと思います。就職してから『がんばっておいて良かった〜』って思う日が絶対きます！

① 生理、病理、化学、血液、微生物、免疫など配点が高い科目。

② 過去問を中心に勉強を進め、自分なりにノートにまとめていった。分からない問題があったときには、友達に聞いて解決した。

③ 繰り返しが大切だと思うので、勉強を始める時期は早い方が良いです。卒研が終わってからのんびりしてしまったので、その時期から勉強しておくことをおすすめします。頑張ってください！

① 臨床血液学。苦手な科目よりも好きな科目・勉強しやすい科目に時間を割いてしまった。微生物はしっかり菌や抗生物質について覚えておくべきだったと思う。

② グリーンノートを参考にしながら金原の過去問をひたすら解いた。勉強し始めたのが遅かったので、国試本番までに覚えきることができなかった。もう少ししっかりと勉強すればよ

かったと後悔している。

③ 高得点での合格を望むのであれば、過去問とイエローノート・ブルーノートだけでも十分だと思う。私はグリーンノートを買ってしまったので、イエローノートとブルーノートにしておけばよかったと後で後悔した。それと、医歯薬の模試は自分のその時点での実力を知るためにも有用だが、過去問にない問題・ちょっと難しめの問題に触れることができるのでしっかり受けておいたほうが良いと思った。

① 私はやはり配点が多い生理機能や病理をしました。

② 病理は病院実習で出た課題を参考にして勉強しました。とりあえず配点の多い分野からすべきだとも思います。生理、病理、血液、生化、微生物、免疫など、年明けに公衆衛生や関係法規、医動物、医用工学をするので十分だと思います。

③ 私は9月くらいから始めてよかったと思っています。国試用の問題集を5回以上はやりなおしました。せめて問題集に出てくる問題は解けるようにしておくべきだと思います。筑波大学は国試用の対策をあまりしてくれなく、卒研で忙しいと思いますが、こつこつ勉強を進めていくべきです。ではではがんばってください。

① 生理学

② 失敗したこと: 微生物を詳しく勉強しすぎた。

③ アドバイス: 体の構造と生理学の繋がりをおさえておけば勉強しやすいと思います。

筑波医療科学 第5巻 第2号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 二宮治彦 有波忠雄
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2008年 9月 25日